西条市農業委員会 令和7年度 第2回総会 議事録

1. 日 時 令和7年5月7日(水) 午後2時00分から午後2時35分

2. 場 所 西条市役所本館 5階大会議室

3. 会議構成員現在総数 農業委員24名 推進委員30名

4. 農業委員 出席者 23名 欠席者 1名 出席率 95.8%
推進委員 出席者 27名 欠席者 3名 出席率 90.0%

○農業委員出席者氏名

会 長	8番	加藤 茂					
委 員	1番	越智 一志	11番	眞鍋 覚	20番	宇佐美好正	
	2番	明比 典正	12番	武方 謙一	21番	余吾 秀利	
	3番	徳増 靖記	13番	鈴木 伸二	22番	岡田 貴洋	
	4番	一色 達夫	14番	武田 弘文	24番	宇野 嘉秀	
	5番	白木あゆみ	15番	武田 喜義			
	6番	藤田 孝明	16番	曾我部英樹			
	7番	近藤 明弘	17番	武田 安博			
	9番	長谷川孝師	18番	山内ふさえ			
	10番	篠森 均	19番	徳永 耕治			

○欠席者氏名

23番 眞鍋 美鈴

○推進委員出席者氏名

委 員	1番	寺田 昌直	12番	眞田 克彦	23番	黒河 祐二	
	2番	一色 信之	13番	平木 克彦	25番	佐伯 保親	
	3番	加藤 武司	14番	中川 英隆	26番	佐伯 静雄	
	4番	高橋 滝雄	15番	武田 義臣	27番	玉井 隆志	
	5番	伊藤 龍二	16番	山田 好一	28番	桑原 俊樹	
	6番	伊藤 正夫	17番	垂水 久明	29番	小倉 謙治	
	7番	日野 哲也	18番	楠窪 和彦	30番	日野 貴文	
	8番	宮武 恭宏	20番	高木 秀昭			
	9番	岡本 省三	21番	高橋 寿夫			
	11番	近藤 仁志	22番	佐山 林壺			

○欠席者氏名

10番 安藤 英利 19番 菅 辰郎 24番 渡部 靖

5. 議案について

- 議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について
議案第2号 農地法第4条の規定による許可申請書に対する意見の決定について
議案第3号 農地法第5条の規定による許可申請書に対する意見の決定について
議案第4号 相続税の納税猶予に関する適格者証明願について
議案第5号 引き続き農業経営を行っている旨の証明願について
議案第6号 農用地利用集積等促進計画（案）に対する意見の決定について
報告事項 報告承認案件（農地法第18条6項に係る通知等）

6. 農業委員会事務局及びその他の職員

事務局長	渡邊賢一郎	西部分室長	近藤公一
事務局次長	高橋徹也	事務局担当次長	橋田勇作
事務局副主査	遠藤竜彦		

7. 議事内容

事務局	定刻になりましたので、ただ今から令和7年度 第2回総会を開催いたします。 皆さま、ご起立をお願いいたします。一同「礼」。ご着席ください。 はじめに、加藤会長がご挨拶を申し上げます。
会長	【会長挨拶】
事務局	ありがとうございました。 それでは議事に入らせていただきます。議事の進行は、農業委員会会議規則の規定により、会長が行うこととなっておりますので、加藤会長、よろしくをお願いいたします。 【会長、議長席に着く】
議長	ただ今より令和7年度 第2回西条市農業委員会総会を開会いたします。これより先は着座にて進行させていただきます。 【議事録署名人及び書記の指名】
議長	それでは恒例ではございますが、議事録署名人の指名を私の方からさせていただきます。越智一志委員、明比典正委員の両委員をお願いいたします。 本日の欠席届が、農業委員からは、23番 真鍋美鈴委員、農地利用最適化推進委員からは、10番 安藤英利委員、19番 菅辰郎委員、24番 渡部靖委員より出ておりますのでご報告いたします。

ただ今の出席農業委員数は、23名であります。農業委員会等に関する法律第27条第3項の規定により、定足数に達しておりますので、本会議は成立することをご報告申し上げます。

書記につきましては、事務局の橋田、遠藤の両君にお願いをいたします。

それでは、議事に入ります。

農地法第3条関係

議長 まず、農地法第3条関係、議案書につきましては3ページ、議案第1号、農地法第3条の規定による許可申請について、を議題といたします。

まず、20号について審議をいたします。

本件につきましては、〇〇委員は、申請人にあたり自己又は同居の親族若しくはその配偶者に関する事項に該当することから、一旦ご退席を願います。

(〇〇委員 退室)

議長 それでは、議案内容について事務局から説明をいたします。

事務局 事務局の高橋です。よろしくお願いいたします。

それでは失礼して、着座にてご説明させていただきます。

議案書4ページをご覧ください。

20号は、〇〇の〇〇氏が、経営規模拡大のため、〇〇の〇〇氏から賃借権の設定を受けようとする申請でございます。

以上1件、ご審議よろしくお願いいたします。

議長 ありがとうございます。

ただ今説明がございました1件であります。これについて、地元委員さんのご意見を伺いたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

地区委員 1号 問題ありません。

議長 ありがとうございます。

地元の委員さんからは問題ないということではありますが、ほかに、ご意見、ご異議等はございませんか。

委員一同 異議なし。

議長 ありがとうございます。

「異議なし」ということですので、以上1件を原案どおり許可することといたします。

以上で ○○ 委員に関する案件は終了しましたので入場を認めます。○○委員さん、お入りください。

(○○ 委員 着席)

議長 それでは、審議を再開いたします。

残りの23件について、事務局から説明をいたします。

事務局 議案書4ページをご覧ください。

21号は、○○の ○○ 氏が、経営規模拡大のため、○○の ○○ 氏から使用貸借権の設定を受けようとする申請でございます。

22号は、○○の ○○ 氏が、経営規模拡大のため、○○の ○○ 氏から貸借権の設定を受けようとする申請でございます。

23号は、○○の ○○ 氏が、経営規模拡大のため、○○の ○○ 氏から貸借権の設定を受けようとする申請でございます。

24号は、○○の ○○ 氏が、新規就農のため、○○の ○○ 氏から所有権の移転を受けようとする申請でございます。

議案書5ページをご覧ください。

25号は、○○の ○○ 氏が、新規就農のため、○○の ○○ 氏から所有権の移転を受けようとする申請でございます。

26号は、○○の ○○ 氏が、父である○○の ○○ 氏が経営する農地の一部について、使用貸借権の設定を受けようとする申請でございます。

27号は、○○の ○○ 氏が、経営規模拡大のため、○○の ○○ 氏から所有権の移転を受けようとする申請でございます。

28号は、○○の ○○ 氏が、経営規模拡大のため、○○の ○○ 氏から所有権の移転を受けようとする申請でございます。

議案書6ページをご覧ください。

29号は、○○の ○○ 氏が、隣接所有地との一体利用のため、○○の ○○ 氏から所有権の移転を受けようとする申請でございます。

30号は、西条市が、多賀小学校の学校農園として使用するため、○○の ○○ 氏から貸借権の設定を受けようとする申請でございます。

31号は、西条市が、多賀小学校の学校農園として使用するため、〇〇の 〇〇 氏ほか〇名から賃借権の設定を受けようとする申請でございます。

32号は、〇〇の 〇〇 氏が、経営規模拡大のため、〇〇の 〇〇 氏から所有権の移転を受けようとする申請でございます。

33号は、〇〇の 〇〇 氏が、新規就農のため、〇〇の 〇〇 氏から所有権の移転を受けようとする申請でございます。

議案書7ページをご覧ください。

34号は、西条市が、三芳小学校の学校農園として使用するため、〇〇の 〇〇 氏から賃借権の設定を受けようとする申請でございます。

35号は、〇〇の〇〇 株式会社が、経営規模拡大のため、〇〇の 〇〇 氏から所有権の移転を受けようとする申請でございます。

議案書8ページをご覧ください。

36号は、〇〇の 〇〇、〇〇 夫妻が、新規就農のため、〇〇の 〇〇 氏から所有権の移転を受けようとする申請でございます。

37号は、〇〇の 〇〇 氏が、経営規模拡大のため、〇〇の 〇〇 氏から所有権の移転を受けようとする申請でございます。

38号は、〇〇の株式会社 〇〇が、経営規模拡大のため、〇〇の 〇〇 氏から所有権の移転を受けようとする申請でございます。

議案書9ページをご覧ください。

39号は、〇〇の 〇〇 氏が、経営規模拡大のため、〇〇の 〇〇 氏から所有権の移転を受けようとする申請でございます。

40号は、西条市が、田滝小学校の学校農園として使用するため、〇〇の 〇〇 氏から賃借権の設定を受けようとする申請でございます。

41号は、西条市が、中川小学校の学校農園として使用するため、〇〇の 〇〇 氏から賃借権の設定を受けようとする申請でございます。

42号は、〇〇の 〇〇 氏が、小作地解放により、〇〇の 〇〇 氏から所有権の移転を受けようとする申請でございます。

43号は、西条市が、小松小学校の学校農園として使用するため、〇〇の 〇〇 氏から賃借権の設定を受けようとする申請でございます。

以上23件、ご審議よろしくお願いいたします。

議長 ありがとうございます。

ただ今事務局より説明がありました案件の中で、24号、25号、33号及び36号については、新規就農案件ではありますが、いずれも自家消費用の作物の栽培を目的としたものであり、面接は行ってお

りませんので、事務局より報告をいたします。

事務局 失礼します。

24号の〇〇氏であります、10年ほど前から渡人の〇〇氏と共に申請地を耕作しており、今回、〇〇氏の退職に伴い、申請地〇〇㎡を購入する運びとなり、今回の申請となっております。耕作物としては、ジャガイモ、トマト、キュウリ、サツマイモ等の野菜を耕作するとのことあります。

25号の〇〇氏であります、〇〇氏は現在自動車整備工場を経営しており、前々から自家消費野菜の耕作に興味を持っていたところ、申請地〇〇㎡を購入する機会があり、今回の申請となっております。耕作物としては、季節野菜を主に耕作する予定となっております。

33号の〇〇氏であります、〇〇氏の家の向かいに渡人の〇〇氏の家があり、〇〇氏は現在〇〇に住んでいることから土地等の処分を考えていたところ、〇〇氏が向かいの家と一部の農地を買い受けることとなり、その農地部分〇〇㎡における申請であります。耕作物としては、サツマイモ、キュウリ、トマトなどの野菜を耕作する予定となっております。また、〇〇氏の家族も手伝いを行うとのことあります。

36号の〇〇、〇〇夫妻は、〇〇国籍であります、日本での永住権を取得しており、短期在留者ではないことから、所有権移転を受けることは可能であります。また、〇〇氏につきましては、〇〇の〇〇株式会社に勤務する会社員であります。現在は社員寮に住んでおりますが、今回、空家バンクにて農地付きの住宅を購入することとなり、その農地部分〇〇㎡における申請となります。耕作は主に妻の〇〇氏が行い、〇〇氏がサポートするとのことあります。耕作物としてはスイカ、カボチャ、ほうれん草などの野菜と柑橘、イチジクの果樹を耕作していくとのことあります。

これらの4件につきましては、規模拡大の予定はないとのことあり、また、農地は農地として管理するよう確約させ、その旨の誓約書の提出も受けております。

以上です。よろしくお願いいたします。

議長 ありがとうございます。

ただ今事務局より説明がありました23件について、21号より順次、地元委員さんのご意見を伺いたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

地区委員 21号 問題ありません。

22号、23号、24号 問題ありません。

25号、26号 問題ありません。
27号 問題ありません。
28号、29号 問題ありません。
30号、31号 問題ありません。
32号 33号 問題ありません。
34号 問題ありません。
35号 問題ありません。
36号 問題ありません。
37号、38号、39号、40号 問題ありません。
41号、42号 問題ありません。
43号 問題ありません。

議長 ありがとうございました。
地元の委員さんからは問題ないということでございますが、ほかに、ご意見、ご異議等ございませんでしょうか。

委員一同 異議なし。

議長 ありがとうございます。
「異議なし」ということでありますので、以上23件を原案どおり許可することといたします。

農地法第4条関係

議長 次に、議案書10ページ、議案第2号、農地法第4条の規定による許可申請に対する意見の決定について、を議題といたします。
まず議案内容について、事務局から説明をいたします。

事務局 議案書11ページをご覧ください。
2号は、〇〇の 〇〇 氏が、農業用倉庫を建築しようとする申請でございます。
3号は、〇〇の 〇〇 氏が、農業用倉庫を建築しようとする申請でございます。
4号は、〇〇の 〇〇 氏が、農業用倉庫を建築しようとする申請でございます。

本件は是正案件であり、申請地には既に農業用倉庫が建築されておりますが、これは昭和50年頃に申請人の亡き夫の父親が建築したもので、現在まで使用されております。次にご説明いたします5号の案件のため専門家に調査を依頼したところ、当該倉庫は必要な手続きを

経ないまま建築されたことが判明いたしました。このことを知った申請人は深く反省し、「以後このような違法行為のないよう農地法を遵守いたします」との始末書が提出されております。

5号は、〇〇の 〇〇 氏が、露天貸駐車場に転用しようとする申請でございます。4号の違反転用はこの駐車場用地を検討する中で判明したものでございます。

以上4件、ご審議よろしくお願いいたします。

議長 ありがとうございます。
ただ今事務局より説明がございました4件であります。2号から順次、地元委員さんのご意見を伺いたいと思います。よろしくお願いをいたします。

地区委員 2号 問題ありません。
3号 問題ありません。
4号、5号 問題ありません。

議長 ありがとうございます。
地元の委員さんからは問題ないということでございますが、ほかに、ご意見、ご異議等ございませんか。

委員一同 異議なし。

議長 ありがとうございます。
「異議なし」ということでありますので、以上4件を原案どおり承認することとし、知事に進達をいたします。

農地法第5条関係

議長 次に、議案書につきましては12ページ、議案第3号、農地法第5条の規定による許可申請に対する意見の決定について、を議題といたします。

まず、議案内容について、事務局から説明をいたします。

事務局 議案書13ページをご覧ください。
15号は、〇〇の 〇〇 氏ほか〇名が、〇〇の 〇〇 氏から使用貸借権の設定を受け、自己住宅を建築しようとする申請でございます。

16号は、〇〇の社会福祉法人 〇〇が、〇〇の 〇〇 氏から賃

借権の設定を受け、園児運動場及び駐車場に転用しようとする申請でございます。

17号は、〇〇の株式会社 〇〇が、〇〇の 〇〇 氏ほか〇名から所有権移転を受け、露天資材置場及び駐車場に転用しようとする申請でございます。

18号は、〇〇の 〇〇 氏ほか〇名が、〇〇の 〇〇 氏から使用貸借権の設定を受け、自己住宅を建築しようとする申請でございます。

19号は、〇〇の 〇〇 氏が、〇〇の 〇〇 氏から所有権移転を受け、店舗併用住宅を建築しようとする申請でございます。

20号は、〇〇の 〇〇 氏が、公共下水道へ接続する下水道管理設のため、〇〇の 〇〇 氏から使用貸借権の設定を受け、住宅敷地を拡張しようとする申請でございます。

21号は、〇〇の株式会社 〇〇が、〇〇の 〇〇 氏から賃借権の設定を受け、医薬品等の小売店舗を建築しようとする申請でございます。

議案書14ページをご覧ください。

22号は、〇〇の 〇〇 氏が、〇〇の 〇〇 氏から所有権移転を受け、農業用施設用地に転用しようとする申請でございます。

本件は是正案件であり、申請地には、昭和60年に譲渡人の亡き父親によって農業用倉庫が建築されるとともに、屋根付きの作業場が整備され現在に至っております。このたび申請地を売却することとなり調査を行ったところ、当該地は違反転用であることが判明いたしました。譲渡人からは「父親が行ったことではあるものの、今般ご迷惑をおかけすることとなったのは私の農地法に関する認識が甘かったことにあると言わざるを得ず、心より反省をしております。今後はこうしたことのないよう努めてまいります」との始末書が提出されております。

23号は、〇〇の株式会社 〇〇が、〇〇の 〇〇 氏ほか〇名から所有権移転を受け、太陽光発電施設を設置しようとする申請でございます。

議案書15ページをご覧ください。

24号は、〇〇の 〇〇 氏が、〇〇の 〇〇 氏から所有権移転を受け、自己住宅を建築しようとする申請でございます。

本件は是正案件であり、譲渡人は、令和6年に自己が所有する申請地に隣接する農地を転用目的で売却する際、当該農地とともに申請地の造成も行っておりました。このたび申請地を売却するにあたり調査を行ったところ、違反転用であることが判明いたしました。このことを知った譲渡人は深く反省し、「今後このようなことがないよう万全の注意を払いますので、寛大な処置をお願い申し上げます」との始末

書が提出されております。

25号は、〇〇の 〇〇 氏ほか〇名が、〇〇の 〇〇 氏から使用貸借権の設定を受け、自己住宅を建築しようとする申請でございます。

26号は、〇〇の 〇〇 氏が、〇〇の 〇〇 氏から使用貸借権の設定を受け、自己住宅を建築しようとする申請でございます。

以上12件、ご審議よろしくお願いたします。

議 長 ありがとうございます。

ただ今事務局より説明がございました12件についてご審議いただきたいと思いますが、まず15号より順次、地元委員さんのご意見を伺いたいと思いますので、よろしくお願をいたします。

地区委員 15号 問題ありません。

16号 問題ありません。

17号 問題ありません。

18号、19号、20号、21号 問題ありません。

22号 問題ありません。

23号 問題ありません。

24号 問題ありません。

25号 問題ありません。

26号 問題ありません。

議 長 ありがとうございます。

地元の委員さんの方からは問題ないということではありますが、ほかに、ご意見、ご異議等ございませんか。

委員一同 異議なし。

議 長 ありがとうございます。

「異議なし」ということですので、以上12件を原案どおり承認することとし、知事に進達をいたします。

相続税の納税猶予適格者証明願

議 長 次に、議案書につきましては16ページ、議案第4号、相続税の納税猶予に関する適格者証明願について、を議題といたします。

まず、議案内容について事務局から説明をいたします。

事務局 議案書17ページをご覧ください。
1号であります。相続人が相続税の納税猶予を希望する農地、4筆につきましては、申請人による相続後、同人によって農業経営が開始され適正に肥培管理が行われております。
以上1件、ご審議よろしく申し上げます。

議長 ありがとうございます。
ただ今事務局より説明がありました1件でございますが、地元の委員さんのご意見を伺いたいと思います。よろしくお願いをいたします。

地区委員 1号 問題ありません。

議長 ありがとうございます。
地元の委員さんの方からも問題ないとのことありますが、ほかに、ご意見、ご異議等ございませんか。

委員一同 異議なし。

議長 ありがとうございます。
「異議なし」ということでありますので、以上1件を原案どおり承認することといたします。

引き続き農業経営を行っている旨の証明願

議長 次に、議案書18ページ、議案第5号、引き続き農業経営を行っている旨の証明願について、を議題といたします。
まず、議案内容について、事務局より説明をいたします。

事務局 議案書19ページをご覧ください。
相続税の納税猶予を受けている者が、特例の適用を継続して受けるためには、租税特別措置法第70条の6第32項の規定により、3年ごとに税務署への届出を行う必要があります。その際、適用を受ける農地において、農業経営を引き続き行っているかどうかの証明を添付することとなっているため、証明願が提出されたものでございます。
証明の発行につきましては、前年度までは専決により処理されておりましたが、当該証明のような実体的判断を伴う場合にあっては、専決処理することは適当でないとする農林水産省改善局長通知に基づき、今年度からは総会でご審議いただくよう取扱いを改めるものでご

ざいます。

1号であります、特例の適用を受けた農地は5筆で、いずれも適正に肥培管理が行われております。

2号であります、特例の適用を受けた農地は4筆で、そのうち3筆につきましては適正に肥培管理が行われておりますが、残り1筆、明神木84番につきましては、庭木が植栽されるなど隣接する住宅の敷地の一部となっており、当該地につきましては、申請者から事情を聴取し、違反転用事案報告書を知事に提出するとともに、租税特別措置法第70条の6第41項において準用する同法第70条の4第36項の規定に基づき、当該農地の所在地の所轄税務署に農地法第4条第1項の規定に反した転用行為があった旨を通知することとしております。

以上2件、ご審議よろしくお願いいたします。

議 長 ありがとうございます。

ただ今事務局より説明がございましたが、この2件について、1号より地元委員さんのご意見を伺いたいと思います。よろしくお願いをいたします。

地区委員 1号 問題ありません。

2号 問題ありません。

議 長 ありがとうございます。

2件とも地元の委員さんからは問題ないということでございますが、ほかに、ご意見、ご異議等ございませんか。

委員一同 異議なし。

議 長 ありがとうございます。

「異議なし」ということでありますので、以上2件を原案どおり承認することといたします。

農用地利用集積等促進計画（案）に対する意見の決定

議 長 次に、議案書につきましては20ページになります。議案第6号、農用地利用集積等促進計画（案）に対する意見の決定について、西条市長から意見照会がありましたので、議案内容について事務局より説明をいたします。

事務局 議案書 24 ページをご覧ください。
本件についてご説明する前に議案書に誤りがありましたのでご報告いたします。議案書の 34 ページと 35 ページですが、34 ページの下から 3 行と 35 ページの上から 3 行、整理番号でいいますと 80 号と 81 号の一部が重複しておりましたので、申し訳ございませんが、どちらかを削除いただきますようお願いいたします。
それでは、議案書 21 ページをご覧ください。
件数が多いため、筆ごとの説明は省略させていただきますが、いずれも申出書を確認し、耕作に供すべき農用地の全てを効率的に利用し、耕作に必要な農作業に常時従事しているかなど、農地中間管理事業の推進に関する法律第 18 条第 5 項第 2 号及び第 3 号の要件を満たしていることをご報告いたします。
詳細につきましては、議案書 22 ページから 40 ページとなっております。
このたび意見照会のありました農用地利用集積等促進計画（案）のうち、権利設定の件数は、105 件、面積は 30 万 1,642.21 m²、所有権移転の件数は、5 件、面積は、9,572 m²となっております。
以上でございます。ご審議よろしくをお願いいたします。

議長 ありがとうございます。
ただ今事務局より説明がありました内容でございますが、よろしくご審議をお願いいたします。
この件に関しまして、委員のみなさんの方から、ご意見、ご異議等ございませんでしょうか。

委員一同 異議なし。

議長 ありがとうございます。
「異議なし」ということでありますので、以上、原案どおり承認することとし、市長に回答をいたします。

報告承認案件

議長 それでは最後になりますが、議案書 41 ページ、報告承認案件について、事務局より報告をいたします。

事務局 それでは、ご報告させていただきます。
令和 7 年 3 月 17 日から、令和 7 年 4 月 15 日までの受付期間中に、農地法第 18 条第 6 項、解約通知 21 件、農地法施行規則第 29

条第1項届出を1件受理いたしました。また、農地バンクの農地登録を2件、利用登録を1件行っております。

以上報告案件について、ご了承をお願いいたします。

議 長 ありがとうございます。

ただ今事務局より報告がありましたが、何かご意見、ご質問等ございませんでしょうか。

(意見なし)

議 長 ご意見もないようですので、報告承認案件については終了いたします。

以上をもちまして本日の議事日程は全て終了いたしました。この際ですので、何かほかにご質問等がありましたらお受けしますが、ございませんか。

(意見なし)

議 長 ないようですので以上を持ちまして総会を閉会いたします。慎重審議、ありがとうございました。

8. 議案結果

議案第1号	農地法第3条の規定による許可申請について	原案承認
議案第2号	農地法第4条の規定による許可申請書に対する意見の決定について	原案承認
議案第3号	農地法第5条の規定による許可申請書に対する意見の決定について	原案承認
議案第4号	相続税の納税猶予に関する適格者証明願について	原案承認
議案第5号	引き続き農業経営を行っている旨の証明願について	原案承認
議案第6号	農用地利用集積等促進計画(案)に対する意見の決定について	原案承認
報告事項	報告承認案件(農地法第18条6項に係る通知等)	原案承認

9. 閉会の日時

令和7年5月7日 午後2時35分